

平成 24 年度 都道府県第 11 次へき地保健医療計画の実態・進捗状況調査

回答は添付の Excel ファイルに入力してください。はじめに都道府県名を記載してください。特に断りのない限り平成 24 年 4 月 1 日現在の状況を入力してください。文末に【PD】とある設問は、プルダウン（表示される選択肢から回答を選ぶ方式）で入力し、それ以外の設問は、文、数値等を欄内に自由に入力してください。なお、設問中のへき地診療所とは、へき地保健医療対策等実施要綱にあるへき地診療所を指し、国民健康保険直営診療所を含みます。

なお、本調査内容は厚生労働省が行った平成 23 年度のへき地医療現況調査と調査内容が重複している部分もあります。本調査は平成 24 年 4 月 1 日時点の状況を把握することを目的としていますが、回答内容に変わりがないようでしたら、各都道府県の判断でへき地医療現況調査と同様の回答をしていただいても構いません。

1. へき地医療支援機構・へき地医療拠点病院・へき地診療所の実態

■へき地医療支援機構について

「へき地医療支援機構の設置状況」

(1) へき地医療支援機構が設置されている都道府県は○を、設置されていない都道府県は×を選択してください。【PD】

「へき地医療支援機構の設置機関」

(2) へき地医療支援機構が置かれている機関を選択してください。【PD】

- ①都道府県 ②へき地医療拠点病院 ③へき地医療拠点病院以外の病院 ④外部委託

「専任担当官のへき地での診療経験の有無」

(3) へき地医療支援機構の専任担当官にへき地での診療経験がある場合は○を、ない場合は×を選択してください。【PD】

「専任担当官の勤続年数」

(4) へき地医療支援機構の専任担当官としての勤続年数を記載してください。

「専任担当官のへき地関連業務従事日数」

(5) 平成 23 年度の実績において、へき地医療支援機構の専任担当官が一週間の中でへき地医療を支援する業務（(6) のア、イの業務）に従事している日数について、以下の選択肢（①～⑤）から選択してください。【PD】

- ① 0～1 日 ② 1～2 日 ③ 2～3 日 ④ 3～4 日 ⑤ 4～5 日

「専任担当官の業務別専従時間」

(6) 平成 23 年度の実績において、へき地医療支援機構の専任担当官が下記の業務（ア～エ）それぞれについて、一週間の中で専従している日数を以下の選択肢（①～④）から選択してください。【PD】

<選択肢> ① 0～1日 ② 1～2日 ③ 2～3日 ④ 3～4日

ア へき地診療所への代診

イ アの業務以外のへき地医療支援機構としての本来業務（代診医派遣調整、医療計画策定への関与、へき地医療従事者への研修計画立案、へき地医療現場の意見の調整・集約等）

ウ へき地医療拠点病院の業務（へき地医療拠点病院での診療等）

エ その他（ア～ウの業務以外の業務）

「専任担当官の現地視察回数」

(7) 平成 23 年度に、へき地医療支援機構の専任担当官が、へき地医療現場の現状把握等を目的として、へき地医療現場を訪問、視察した延べ回数を記載してください。

「専任担当官の首長等との意見交換回数」

(8) 平成 23 年度に、へき地医療支援機構の専任担当官が、へき地医療現場の市町村長等の首長等と意見交換を行った延べ回数を記載してください。

「専任担当官がへき地医療関連業務に専念するための工夫の有無」

(9) へき地医療支援機構の専任担当官がへき地医療に関する業務に専念できるような工夫をしている場合は○を、していない場合は×を選択してください。【PD】

「専任担当官がへき地医療関連業務に専念するための工夫の内容」

(10) (9) で○を選択した都道府県はその内容を記載してください。

■へき地医療拠点病院について

「へき地医療拠点病院の実績」

都道府県のすべてのへき地医療拠点病院について下記の項目に関して平成 23 年度の実績を記載してください。

(11) 巡回診療の実施回数と延べ日数及び延べ受診患者数

(12) 医師派遣実施回数と延べ派遣日数

(13) 代診医派遣実施回数と延べ派遣日数

「へき地医療拠点病院の看護師数」

都道府県のすべてのへき地医療拠点病院について下記の項目に関して記載してください。なお、看護師は准看護師を含みます。

(14) 常勤の看護師の定数

(15) 常勤として勤務している看護師数

■へき地診療所について

「へき地診療所の現状」

都道府県のすべてのへき地診療所について下記の項目に関して記載、選択してください。なお、看護師は准看護師を含みます。

- (16) 正式な施設名称
- (17) 所在地（〇〇県〇〇市〇〇番地のよう到最后まで記載してください。）
- (18) 全病床数（有床診療所のみ）
- (19) 全医師数（非常勤医師は除いてください。）
- (20) 常勤の看護師の定数
- (21) 常勤として勤務している看護師数
- (22) 非常勤として勤務している看護師数

2. 第11次へき地保健医療計画の進捗状況

■ドクタープール

ここで述べるドクタープールとは、都道府県が主体となって、へき地医療や地域医療に関心がある医師を都道府県内外から募集・採用を行い、へき地や地域からの要請に対応して常勤医としての医師を派遣するシステムのことです。へき地医療支援機構が行っている代診医の派遣などのシステムとは異なります。

「ドクタープールのシステム作り」

(23) 都道府県が主体となって（委託を含む）ドクタープールのシステムをつくっている場合は○を、作っていない場合は×を選択してください。【PD】

「ドクタープールの新規登録者」

(24) (23) で○を選択した場合は、平成23年度中、新規に登録した医師数を記載してください。

「ドクタープールの登録者」

(25) (23) で○を選択した場合は、平成24年4月1日時点で登録している医師数を記載してください。

「へき地医療に関わっている医師」

(26) (23) で○を選択した場合は、平成23年度中に登録していた医師の中で、へき地医療拠点病院もしくはへき地診療所に常勤医として派遣された人数を記載してください。

■へき地医療への動機づけ

「へき地医療に関連した寄附講座」

(27) 都道府県が、へき地医療に関連した寄附講座を大学医学部に設置している場合は○を、していない場合は×を選択してください。【PD】

「中学生・高校生を対象とした啓発活動」

(28) 中学生・高校生を対象に、へき地医療の魅力を伝える啓発活動等を行っている場合は、平成 23 年度に行った回数を記載してください。行っていなければ 0 回と記載してください。

「中学生・高校生を対象とした啓発活動の具体的内容」

(29) (28) で中学生・高校生を対象に、へき地医療の魅力を伝える啓発活動等を行っているとは回答した場合は、具体的な内容を記載してください。

「大学におけるへき地保健医療に関する医学教育」

(30) 都道府県内の大学等、関連した大学で、全医学生に対してへき地保健医療に関する教育が行われている都道府県は○を、行われていない都道府県は×を選択してください。【PD】

「大学においてへき地保健医療に関する教育が行われている学年」

(31) (30) で○を選択した場合は、へき地保健医療に関する教育が行われている学年には○を、行われていない学年には×を、それぞれ選択してください。【PD】

①第 1 学年 ②第 2 学年 ③第 3 学年 ④第 4 学年 ⑤第 5 学年 ⑥第 6 学年

「へき地医療の現場を経験できるカリキュラム」

(32) 都道府県内の大学等、関連した大学で、全医学生がへき地医療の現場を経験できるカリキュラムがある都道府県は○を、ない都道府県は×を選択してください。【PD】

「へき地医療の現場を経験できるカリキュラムのある学年」

(33) (32) で○を選択した場合は、へき地医療の現場を経験できるカリキュラムのある学年には○を、ない学年には×を、それぞれ選択してください。【PD】

①第 1 学年 ②第 2 学年 ③第 3 学年 ④第 4 学年 ⑤第 5 学年 ⑥第 6 学年

「自治医科大学学生とのコミュニケーション」

(34) 自治医科大学学生に対し、都道府県が定期的（年 1 回以上）に直接接触し、コミュニケーションをとる機会を設けている場合は○を、設けていない場合は×を選択してください。【PD】

「地域枠学生・奨学生とのコミュニケーション」

(35) へき地医療に従事することを条件とした地域枠学生・奨学生に対し、都道府県が定期的（年 1 回以上）に直接接触し、コミュニケーションをとる機会を設けている場合は○を、設けていない場合は×を選択してください。【PD】

「自治医科大学学生と地域枠学生・奨学生とのコミュニケーション」

(36) 自治医科大学学生と、へき地医療に従事することを条件とした地域枠学生・奨学生が一同に会してコミュニケーションをとる機会を設けている場合は○を、設けていない場合は×を選択してください。

【PD】

■へき地医療従事者に対する研修計画・プログラムの作成

「へき地医療を担う総合医の育成を目的とした後期臨床研修プログラム」

(37) 都道府県内の基幹型臨床研修病院・大学病院等の研修指定病院で、へき地医療を担う総合医の育成を目的とした後期臨床研修プログラムがある都道府県は○を、ない場合は×を選択してください。

【PD】

「へき地医療を担う総合医の育成を目的とした後期臨床研修プログラムの具体的内容」

(38) (37) で○を選択した場合は、後期臨床研修プログラムの内容を具体的に記載してください。

「へき地医療を担う総合医の育成を目的とした後期臨床研修プログラムの運用状況」

(39) (37) で○を選択した場合は、平成 23 年度にプログラムを選択した後期研修医の人数を記載してください。

■へき地医療に従事する医師のキャリアデザイン

ここで述べるキャリアデザインとは、へき地医療に従事する医師が、自身の医師としての生涯設計をもとに、安定した身分でキャリアを重ねられるように都道府県が支援するシステムのことです。

「へき地医療に従事する医師のキャリアデザイン」

(40) 都道府県あるいは都道府県の関連する大学、病院等が、都道府県の事情等を反映したへき地医療に従事する医師のキャリアデザインを作成している場合は○を、作成していない場合は×を選択してください。【PD】

「へき地医療に従事する医師のキャリアデザインの具体的内容」

(41) (40) で○を選択した場合は、へき地医療に従事する医師のキャリアデザインの具体的内容を記載してください。

「へき地医療に従事する医師のキャリアデザインの運用状況」

(42) (40) で○を選択した場合は、へき地医療に従事する医師のキャリアデザインを、平成 23 年度に活用した医師の人数を記載してください。

3. へき地歯科医療について

「へき地歯科診療所について」

(43) へき地歯科診療所を有する場合はその数を記載してください。ない場合は0と記載してください。

「第10次へき地保健医療計画におけるへき地歯科医療」

(44) 平成17年に策定された第10次へき地保健医療計画にへき地歯科医療の記載を行った場合は○を、行っていない場合は×を選択してください。(第10次へき地保健医療計画を作成していない場合も×を選択してください)【PD】

「歯科医師会との協議」

(45) へき地歯科医療について歯科医師会と協議の場を設けたことがある場合は○を、設けたことがない場合は×を選択してください。【PD】

「へき地歯科医療の実態調査」

(46) へき地歯科医療について、実態調査を行ったことがある場合は○を、行ったことがない場合は×を選択してください。【PD】

「へき地における小児の口腔状況について」

(47) へき地における小児(3歳児)の齲蝕について他地区との比較検討を行っている場合は○を、行っていない場合は×を選択してください。【PD】

「へき地における高齢者の口腔問題」

(48) へき地における高齢者の口腔問題の現状把握のための調査を行っている場合は○を、行っていない場合は×を選択してください。【PD】

「へき地における歯科検診」

(49) 全てのへき地で年に1回以上は歯科検診を行っている場合は○を、行っていない場合は×を選択してください。【PD】

「歯科医師会との協働による実態調査」

(50) (46)で○を選択した場合は、その実態調査が歯科医師会との協働によって行われていた場合は○を、行われていなかった場合は×を選択してください。【PD】

「第11次へき地保健医療計画における歯科医療対策」

(51) 第11次へき地保健医療計画にへき地歯科医療の記載を行った場合は○を、行っていない場合は×を選択してください。【PD】

「第11次へき地保健医療計画策定後の進展について」

(52) 第11次へき地保健医療計画策定後に行われたものについて、以下のそれぞれの選択肢について行われたものには○を、行われていないものには×を選択してください。【PD】

- ①へき地歯科医療に関する歯科医師会との協議
- ②へき地歯科診療に対する予算的補助
- ③へき地歯科医療に関するへき地を有する市町村との協議
- ④へき地における住民の歯科健康診査事業の推進
- ⑤へき地医療拠点病院やへき地診療所における新たな歯科の開設

「歯科口腔保健推進条例について」

(53) 歯科口腔保健推進条例を制定している場合は○を、していない場合は×を選択してください。【PD】

「都道府県職員としての歯科医師」

(54) 都道府県職員として採用されている歯科医師について、常勤、非常勤の別を下記から選択してください。【PD】

- ①常勤、非常勤ともに採用されている
- ②常勤のみ採用されている
- ③非常勤のみ採用されている
- ④歯科医師は採用されていない

「都道府県職員としての歯科医師の勤務施設」

(55) (54) で①～③を選択した場合、その歯科医師の主たる勤務施設が、以下のそれぞれの選択肢について該当していれば○を、していなければ×を選択してください。【PD】

- ①都道府県立病院
- ②診療所
- ③保健所
- ④その他

「都道府県職員としての歯科衛生士」

(56) 都道府県職員として採用されている歯科衛生士について、常勤、非常勤の別を下記から選択してください。【PD】

- ①常勤、非常勤ともに採用されている
- ②常勤のみ採用されている
- ③非常勤のみ採用されている
- ④歯科衛生士は採用されていない

「都道府県職員としての歯科衛生士の勤務施設」

(57) (56) で○を選択した場合、その歯科衛生士の主たる勤務施設が、以下のそれぞれの選択肢について該当していれば○を、していなければ×を選択してください。【PD】

- ①都道府県立病院
- ②診療所
- ③保健所
- ④その他

4. へき地看護について

「へき地診療所に対する看護師派遣」

(58) 都道府県が関与して、へき地診療所に対する看護師派遣が行われている場合は○を、行われていない場合は×を選択してください。【PD】

「看護師派遣の具体的内容」

(59) (58) で○を選択した場合は、へき地診療所に対する看護師派遣の具体的内容（関与している組織、病院等や実績）について記載してください。

「看護師・助産師・保健師養成所（看護系大学含む）との連携」

(60) へき地診療所やへき地医療拠点病院の看護職の確保や支援において、都道府県内にある看護師・助産師・保健師養成所（看護系大学を含む）との間に何らかの連携がある場合は○を、連携がない場合は×を選択してください。【PD】

「看護師・助産師・保健師養成所（看護系大学含む）との連携の具体的内容」

(61) (60) で○を選択した場合は、看護師・助産師・保健師養成所（看護系大学を含む）との連携の具体的内容を記載してください。

「都道府県看護協会との連携」

(62) へき地診療所やへき地医療拠点病院の看護職の確保や支援において、都道府県看護協会との間に何らかの連携がある場合は○を、連携がない場合は×を選択してください。【PD】

「都道府県看護協会との連携の具体的内容」

(63) (62) で○を選択した場合は、都道府県看護協会との連携の具体的内容を記載してください。

「へき地診療所やへき地医療拠点病院の看護職に対する研修支援」

(64) へき地診療所やへき地医療拠点病院の看護職に対する研修支援（へき地医療支援機構の取組を含む）が行われている場合は○を、行われていない場合は×を選択してください。【PD】

「へき地診療所やへき地医療拠点病院の看護職に特化した研修支援」

(65) (64) で○を選択した場合は、それが特にへき地診療所やへき地医療拠点病院の看護職を対象とした支援の場合は○を、へき地に限定していない場合は×を選択してください。【PD】

「へき地診療所やへき地医療拠点病院の看護職に特化した研修支援の内容」

(66) (65) で○を選択した場合は、支援の具体的内容（例：参加しやすいよう費用補助や会場選定、研修のお知らせ配布、再就業者も含めた離島等へき地への就業者向け研修の開催等）と平成23年度の実績を記載してください。

「へき地診療所看護職およびへき地医療拠点病院看護職の現状調査」

(67) へき地診療所およびへき地医療拠点病院看護職の現状調査が行われている場合は○を、行われていない場合は×を選択してください。【PD】

「へき地診療所看護職およびへき地医療拠点病院看護職に特化した現状調査」

(68) (67) で○を選択した場合は、それがへき地診療所およびへき地医療拠点病院の看護職に特化した調査の場合は○を、すべての看護職を対象とした調査に含まれている場合は×を選択してください。【PD】

「へき地診療所およびへき地医療拠点病院看護職に特化した分析」

(69) (68) で×を選択した場合は、すべての看護職を対象とした調査から、へき地診療所およびへき地医療拠点病院の看護職に特化した分析が行われている場合は○を、行われていない場合は×を選択してください。【PD】

5. へき地保健医療対策に関する協議会の設置と活動状況

「へき地保健医療対策に関する協議会の参加者構成」

(70) へき地保健医療対策に関する協議会に参加している場合は○を、参加していない場合は×を、以下のそれぞれの選択肢について選択してください（⑬その他は、参加者を記載してください）。【PD】

- | | | |
|------------------------------|------------|------------------|
| ①都道府県医師会関係者 | ②郡市医師会関係者 | ③地元大学関係者 |
| ④へき地医療拠点病院関係者 | ⑤へき地診療所関係者 | ⑥看護協会関係者 |
| ⑦歯科医師会関係者 | ⑧薬剤師会関係者 | ⑨へき地医療支援機構専任担当官 |
| ⑩都道府県担当者 | ⑪市町村担当者 | ⑫へき地医療に関連する住民団体等 |
| ⑬その他（ ） | | |

「へき地保健医療対策に関する協議会を開催した回数」

(71) 平成 23 年度にへき地保健医療対策に関する協議会を開催した回数を記載してください。

「へき地保健医療対策に関する協議会の内容」

(72) へき地保健医療対策に関する協議会の内容について、以下のそれぞれの選択肢に該当する場合は○を、該当しなければ×を選択してください（⑤その他は、具体的な内容を記載してください）。【PD】

- | | |
|------------------------------|-----------------------|
| ①へき地医療の課題に関する具体的方策の協議 | ②へき地医療に関する事業計画等に対する承認 |
| ③へき地医療の現状に関する報告と情報共有 | ④協議会参加者の懇親会 |
| ⑤その他（ ） | |

「へき地保健医療対策に関する協議会と第 11 次へき地保健医療計画」

(73) へき地保健医療対策に関する協議会で第 11 次へき地保健医療計画にあげられている個別事業の進捗状況を把握していれば○を、把握していなければ×を選択してください。【PD】

6. 地域医療支援センターについて

ここで述べる地域医療支援センターとは、厚生労働省で行われている地域医療確保推進事業の一環として、運営している都道府県に対して財政支援がされる機関のことです。

「地域医療支援センターの設置状況」

(74) 地域医療支援センターの設置状況について以下の選択肢から選択してください。【PD】

- ①設置している ②設置する計画がある ③設置する計画はない

「地域医療支援センターを設置している場所」

(75) (74) で①を選択した場合は、設置している場所を以下の選択肢から選択してください。【PD】

- ①都道府県 ②地元大学 ③医師会 ④病院 ⑤その他

(76) ～ (78) の設問については、(74) で①もしくは②を選択した都道府県のみ回答してください。

「地域医療支援センターとへき地医療支援機構との関係」

(76) 地域医療支援センターとへき地医療支援機構との関係について以下の選択肢から選択してください。【PD】

- ①へき地医療支援機構と地域医療支援センターは一体となっている。
②へき地医療支援機構とは別に設置しているが有機的連携が図られている。
③へき地医療支援機構とは別に設置しており、各々が独自に活動している。
④具体的な関係性については未定である。

「地域医療支援センターが担う役割」

(77) 地域医療支援センターが担う役割について、以下のそれぞれの選択肢に該当すれば○を、該当しなければ×を選択してください。【PD】

- ①医師確保に関わる総合相談窓口の設置 ②医師のあっせん・派遣調整
③医師確保対策に関する情報発信 ④地域医療に従事する医師の支援
⑤奨学金等により将来地域で就業することを義務付けられている医師のキャリア形成支援
⑥地域における指導医の養成と指導医の適正な配置 ⑦地域での研修体制整備
⑧地域医療関係者との意見調整 ⑨具体的な役割に関しては検討中

「最も重点を置いている地域医療支援センターの役割」

(78) (77) で回答した中から最も重点を置いている項目を選択してください。【PD】

【資料 2】 都道府県第 11 次へき地保健医療計画の進捗状況調査集計結果一覧

資料2

平成24年度 都道府県第11次へき地保健医療計画の実態・進捗状況調査 まとめ (集計①)

N=43

		○		×		無回答							
(1)	へき地医療支援機構の設置状況	40	93%	3	7%	0	0%						
(2)	へき地医療支援機構の設置機関	集計②											
	① 都道府県												
	② へき地医療拠点病院												
	③ へき地医療拠点病院以外の病院												
	④ 外部委託												
(3)	専任担当官のへき地での診療経験の有無	28	65%	10	23%	5	12%						
(4)	専任担当官の勤続年数	集計③											
(5)	専任担当官のへき地関連業務従事日数	集計②											
	① 0～1日												
	② 1～2日												
	③ 2～3日												
	④ 3～4日												
	⑤ 4～5日												
(6)	専任担当官の業務別専従時間	集計②											
	ア							① 0～1日					
								② 1～2日					
								③ 2～3日					
④ 3～4日													
イ	① 0～1日												
	② 1～2日												
	③ 2～3日												
	④ 3～4日												
ウ	① 0～1日												
	② 1～2日												
	③ 2～3日												
	④ 3～4日												
エ	① 0～1日												
	② 1～2日												
	③ 2～3日												
	④ 3～4日												
(7)	専任担当官の現地視察回数	集計③											
(8)	専任担当官の首長等との意見交換回数	集計③											
(9)	専任担当官がへき地医療関連業務に専念するための工夫の有無	12	28%	26	60%	5	12%						
(10)	専任担当官がへき地医療関連業務に専念するための工夫の内容												
(11)	巡回診療の実施回数	集計③											
	〃 延べ日数												
	〃 延べ受診患者数												
(12)	医師派遣実施回数												
	〃 延べ派遣日数												
(13)	代診医派遣実施回数												
	〃 延べ派遣日数												
	(へき地医療拠点病院の看護師数)												
(14)	常勤の看護師の定数												
(15)	常勤として勤務している看護師数												
(16)	へき地診療所の正式な施設名称							別紙集計					
(17)	〃 所在地												
(18)	〃 全病床数 (有床診療所のみ)												
(19)	〃 全医師数 (非常勤医師は除く)												

		○		×		無回答	
(20)	" 常勤の看護師の定数	集計③					
(21)	" 常勤として勤務している看護師数						
(22)	" 非常勤として勤務している看護師数						
(23)	ドクタープールのシステム作り	21	49%	22	51%	0	0%
(24)	ドクタープールの新規登録者						
(25)	ドクタープールの登録者						
(26)	へき地医療に関わっている医師						
(27)	へき地医療に関連した寄附講座	25	58%	18	42%	0	0%
(28)	中学生・高校生を対象とした啓発活動 (右欄:行った/左欄:行っていない)	23	53%	20	47%		
(29)	中学生・高校生を対象とした啓発活動の具体的内容						
(30)	大学におけるへき地保健医療に関する医学教育	30	70%	11	26%	2	5%
(31)	大学においてへき地保健医療に関する教育が行われている学年						
	① 第1学年	19	44%	9	21%	15	35%
	② 第2学年	14	33%	14	33%	15	35%
	③ 第3学年	18	42%	11	26%	14	33%
	④ 第4学年	17	40%	12	28%	14	33%
	⑤ 第5学年	13	30%	15	35%	15	35%
⑥ 第6学年	15	35%	13	30%	15	35%	
(32)	へき地医療の現場を経験できるカリキュラム	29	67%	12	28%	2	5%
(33)	へき地医療の現場を経験できるカリキュラムのある学年						
	① 第1学年	12	28%	16	37%	15	35%
	② 第2学年	8	19%	20	47%	15	35%
	③ 第3学年	13	30%	15	35%	15	35%
	④ 第4学年	10	23%	18	42%	15	35%
	⑤ 第5学年	20	47%	10	23%	13	30%
⑥ 第6学年	16	37%	13	30%	14	33%	
(34)	自治医科大学学生とのコミュニケーション	41	95%	2	5%	0	0%
(35)	地域枠学生・奨学生とのコミュニケーション	32	74%	10	23%	1	2%
(36)	自治医科大学学生と地域枠学生・奨学生とのコミュニケーション	24	56%	19	44%	0	0%
(37)	へき地医療を担う総合医の育成を目的とした後期臨床研修プログラム	19	44%	22	51%	2	5%
(38)	へき地医療を担う総合医の育成を目的とした後期臨床研修プログラムの具体的内容						
(39)	へき地医療を担う総合医の育成を目的とした後期臨床研修プログラムの運用状況						
(40)	へき地医療に従事する医師のキャリアデザイン	16	37%	27	63%	0	0%
(41)	へき地医療に従事する医師のキャリアデザインの具体的内容						
(42)	へき地医療に従事する医師のキャリアデザインの運用状況						
(43)	へき地歯科診療所について	集計③					
(44)	第10次へき地保健医療計画におけるへき地歯科医療	14	33%	29	67%	0	0%
(45)	歯科医師会との協議	10	23%	32	74%	1	2%
(46)	へき地歯科医療の実態調査	6	14%	36	84%	1	2%
(47)	へき地における小児の口腔状況について	5	12%	37	86%	1	2%
(48)	へき地における高齢者の口腔問題	3	7%	39	91%	1	2%
(49)	へき地における歯科検診	4	9%	38	88%	1	2%
(50)	歯科医師会との協働による実態調査	1	2%	26	60%	16	37%
(51)	第11次へき地保健医療計画における歯科医療対策	23	53%	16	37%	4	9%

		○		×		無回答	
(52)	第11次へき地保健医療計画策定後の進展について						
	① へき地歯科医療に関する歯科医師会との協議	5	12%	32	74%	6	14%
	② へき地歯科診療に対する予算的補助	12	28%	25	58%	6	14%
	③ へき地歯科医療に関するへき地を有する市町村との協議	3	7%	34	79%	6	14%
	④ へき地における住民の歯科健康診査事業の推進	5	12%	32	74%	6	14%
(53)	へき地医療拠点病院やへき地診療所における新たな歯科の開設	2	5%	35	81%	6	14%
(54)	歯科口腔保健推進条例について	24	56%	19	44%	0	0%
(54)	都道府県職員としての歯科医師	集計②					
(55)	都道府県職員としての歯科医師の勤務施設						
	① 都道府県立病院	17	40%	21	49%	5	12%
	② 診療所	1	2%	37	86%	5	12%
	③ 保健所	20	47%	18	42%	5	12%
	④ その他	30	70%	9	21%	4	9%
(56)	都道府県職員としての歯科衛生士	集計②					
(57)	都道府県職員としての歯科衛生士の勤務施設						
	① 都道府県立病院	14	33%	21	49%	8	19%
	② 診療所	0	0%	34	79%	9	21%
	③ 保健所	19	44%	15	35%	9	21%
	④ その他	21	49%	14	33%	8	19%
(58)	へき地診療所に対する看護師派遣	4	9%	39	91%	0	0%
(59)	看護師派遣の具体的内容						
(60)	看護師・助産師・保健師養成所(看護系大学含む)との連携	7	16%	36	84%	0	0%
(61)	看護師・助産師・保健師養成所(看護系大学含む)との連携の具体的内容						
(62)	都道府県看護協会との連携	6	14%	37	86%	0	0%
(63)	都道府県看護協会との連携の具体的内容						
(64)	へき地診療所やへき地医療拠点病院の看護職に対する研修支援	19	44%	24	56%	0	0%
(65)	へき地診療所やへき地医療拠点病院の看護職に特化した研修支援	1	2%	34	79%	8	19%
(66)	へき地診療所やへき地医療拠点病院の看護職に特化した研修支援の内容						
(67)	へき地診療所看護職およびへき地医療拠点病院看護職の現状調査	10	23%	33	77%	0	0%
(68)	へき地診療所看護職およびへき地医療拠点病院看護職に特化した現状調査	1	2%	26	60%	16	37%
(69)	へき地診療所およびへき地医療拠点病院看護職に特化した分析	0	0%	31	72%	12	28%
(70)	へき地保健医療対策に関する協議会の参加者構成						
	① 都道府県医師会関係者	33	77%	9	21%	1	2%
	② 都市医師会関係者	7	16%	34	79%	2	5%
	③ 地元大学関係者	27	63%	14	33%	2	5%
	④ へき地医療拠点病院関係者	36	84%	6	14%	1	2%
	⑤ へき地診療所関係者	20	47%	22	51%	1	2%
	⑥ 看護協会関係者	8	19%	33	77%	2	5%
	⑦ 歯科医師会関係者	22	51%	20	47%	1	2%
	⑧ 薬剤師会関係者	6	14%	35	81%	2	5%
	⑨ へき地医療支援機構専任担当官	27	63%	15	35%	1	2%
	⑩ 都道府県担当者	36	84%	6	14%	1	2%
	⑪ 市町村担当者	27	63%	15	35%	1	2%
	⑫ へき地医療に関連する住民団体等	2	5%	39	91%	2	5%
⑬ その他()	9	21%	27	63%	7	16%	

		○		×		無回答	
(71)	へき地保健医療対策に関する協議会を開催した回数	集計③					
(72)	へき地保健医療対策に関する協議会の内容						
	① へき地医療の課題に関する具体的方策の協議	29	67%	13	30%	1	2%
	② へき地医療に関する事業計画等に対する承認	29	67%	13	30%	1	2%
	③ へき地医療の現状に関する報告と情報共有	33	77%	9	21%	1	2%
	④ 協議会参加者の懇親会	1	2%	40	93%	2	5%
	⑤ その他()	5	12%	29	67%	9	21%
(73)	へき地保健医療対策に関する協議会と第11次へき地保健医療計画	19	44%	20	47%	4	9%
(74)	地域医療支援センターの設置状況	集計②					
(75)	地域医療支援センターを設置している場所						
(76)	地域医療支援センターとへき地医療支援機構との関係						
(77)	地域医療支援センターが担う役割						
	① 医師確保に関わる総合相談窓口の設置	23	53%	6	14%	14	33%
	② 医師のあっせん・派遣調整	23	53%	6	14%	14	33%
	③ 医師確保対策に関する情報発信	27	63%	2	5%	14	33%
	④ 地域医療に従事する医師の支援	26	60%	3	7%	14	33%
	⑤ 奨学金等により将来地域で就業することを義務付けられている医師のキャリア形成支援	27	63%	2	5%	14	33%
	⑥ 地域における指導医の養成と指導医の適正な配置	18	42%	11	26%	14	33%
	⑦ 地域での研修体制整備	22	51%	7	16%	14	33%
	⑧ 地域医療関係者との意見調整	25	58%	4	9%	14	33%
	⑨ 具体的な役割に関しては検討中	15	35%	12	28%	16	37%
(78)	最も重点を置いている地域医療支援センターの役割	集計②					
(79)	住民に対するへき地医療に関する啓発活動						
	① シンポジウム・パネルディスカッション						
	② 講演会						
	③ パンフレット						
	④ グループディスカッション・ワークショップ						
	⑤ ケーブルテレビ						
	⑥ ホームページ						
	⑦ その他()						
(80)	都道府県による住民団体の立ち上げもしくは支援	4	9%	38	88%	1	2%
(81)	都道府県による住民団体の立ち上げもしくは支援の具体的内容						

平成24年度 都道府県第11次へき地保健医療計画の実態・進捗状況調査 まとめ (集計②)

N=43

		県数	割合	無回答	
(2)	へき地医療支援機構の設置機関				
	① 都道府県	29	67%	14	33%
	② へき地医療拠点病院	10	23%	33	77%
	③ へき地医療拠点病院以外の病院	0	0%	43	100%
	④ 外部委託	1	2%	42	98%
(5)	専任担当官のへき地関連業務従事日数				
	① 0~1日	17	40%	26	60%
	② 1~2日	9	21%	34	79%
	③ 2~3日	4	9%	39	91%
	④ 3~4日	4	9%	39	91%
	⑤ 4~5日	4	9%	39	91%
(6)	専任担当官の業務別専従時間				
ア	① 0~1日	34	79%	9	21%
	② 1~2日	3	7%	40	93%
	③ 2~3日	0	0%	43	100%
	④ 3~4日	1	2%	42	98%
イ	① 0~1日	20	47%	23	53%
	② 1~2日	9	21%	34	79%
	③ 2~3日	4	9%	39	91%
	④ 3~4日	5	12%	38	88%
ウ	① 0~1日	22	51%	21	49%
	② 1~2日	3	7%	40	93%
	③ 2~3日	2	5%	41	95%
	④ 3~4日	11	26%	32	74%
エ	① 0~1日	31	72%	12	28%
	② 1~2日	2	5%	41	95%
	③ 2~3日	0	0%	43	100%
	④ 3~4日	3	7%	40	93%
(54)	都道府県職員としての歯科医師				
	① 常勤、非常勤ともに採用されている	6	14%	37	86%
	② 常勤のみ採用されている	31	72%	12	28%
	③ 非常勤のみ採用されている	2	5%	41	95%
	④ 歯科医師は採用されていない	4	9%	39	91%
(56)	都道府県職員としての歯科衛生士				
	① 常勤、非常勤ともに採用されている	10	23%	33	77%
	② 常勤のみ採用されている	17	40%	26	60%
	③ 非常勤のみ採用されている	3	7%	40	93%
	④ 歯科衛生士は採用されていない	12	28%	31	72%
(74)	地域医療支援センターの設置状況				
	① 設置している	23	53%	20	47%
	② 設置する計画がある	10	23%	33	77%
	③ 設置する計画はない	6	14%	37	86%
(75)	地域医療支援センターを設置している場所				
	① 都道府県	15	35%	28	65%
	② 地元大学	7	16%	36	84%
	③ 医師会	0	0%	43	100%
	④ 病院	1	2%	42	98%
	⑤ その他	3	7%	40	93%
(76)	へき地医療支援機構との関係				
	① へき地医療支援機構と地域医療支援センターは一体となっている。	0	0%	43	100%
	② へき地医療支援機構とは別に設置しているが有機的連携が図られている。	14	33%	29	67%
	③ へき地医療支援機構とは別に設置しており、各々が独自に活動している。	9	21%	34	79%
	④ 具体的な関係性は未定である。	10	23%	33	77%
(78)	最も重点を置いている地域医療支援センターの役割				
	① 医師確保に関わる総合相談窓口の設置	0	0%	43	100%
	② 医師のあっせん・派遣調整	2	5%	41	95%
	③ 医師確保対策に関する情報発信	0	0%	43	100%
	④ 地域医療に従事する医師の支援	1	2%	42	98%
	⑤ 奨学金等により将来地域で就業することを義務付けられている医師のキャリア形成支援	19	44%	24	56%
	⑥ 地域における指導医の養成と指導医の適正な配置	0	0%	43	100%
	⑦ 地域での研究体制整備	0	0%	43	100%
	⑧ 地域医療関係者との意見調整	0	0%	43	100%
	⑨ 具体的な役割に関しては検討中	1	2%	42	98%

平成24年度 都道府県第11次へき地保健医療計画の実態・進捗状況調査 まとめ（集計③）

(4) 専任担当官の勤続年数 ※空欄、ーはカウント除外

年数	人数
0～1	1
1～2	9
2～3	2
3～4	6
4～5	3
5以上	15
回答数	36
平均値	4.4

← 数字以外の回答(カウント除外)

・1年～4.7年

(7) 専任担当官の現地視察回数

回数	都道府県数
0	11
1	3
2	2
3	2
4以上	12
回答数	30
平均値	7.8

← 数字以外の回答(カウント除外)

・随時、
・1回以上、
・地域保健医療協議会等、20回以上、
・20回程度、現状把握のみを目的とした視察はなし。代診時に情報収集。
・現状把握のみを目的とした視察はなし。代診時に情報収集。

(8) 専任担当官の首長等との意見交換回数

回数	都道府県数
0	16
1	3
2	2
3	2
4以上	7
回答数	30
平均値	2.9

← 数字以外の回答(カウント除外)

・随時
・1回以上
・地域保健医療協議会等を通じ実施
・20回以上
・2～3回程度
・代診先に首長が訪問された1回のみ
・月1回以上(高知県)

●へき地医療拠点病院の実績

(11) 巡回診療の実施回数

回数	病院数
0～5	87
6～10	3
11～15	11
16以上	74
回答数	175
平均値	32.2

巡回診療の延べ日数

日数	病院数
0～10	92
11～20	14
21～30	14
31日以上	55
回答数	175
平均値	27.9

巡回診療の延べ受診患者数

人数	病院数
0～50	89
51～150	23
151～200	9
201以上	52
回答数	173
平均値	215.6

(12) 医療派遣実施回数

回数	病院数
0～5	80
6～10	3
11～15	5
16以上	107
回答数	195
平均値	67.7

医療派遣日数

回数	病院数
0～10	80
11～20	7
21～30	10
31以上	98
回答数	195
平均値	76.9

(13)代診医派遣実施回数

回数	病院数
0～5	128
6～10	14
11～15	9
16以上	45
回答数	196
平均値	18.5

代診医療派遣日数

回数	病院数
0～10	138
11～20	16
21～30	9
31以上	33
回答数	196
平均値	19.9

●へき地医療拠点病院の看護師数

(14)常勤の看護師の定数

(15)常勤として勤務している看護師数

常勤として勤務している看護師数/常勤の看護師の定数	病院数	(15)/(14)
0～	3	
0.8～0.9	18	
0.91～1.0	102	
1.1～1.2	6	
1.21以上	94	
回答数	223	
平均値	1.43	

●へき地診療所の現状(看護師に関して)

(20)常勤の看護師の定数

(21)常勤として勤務している看護師数

(22)非常勤として勤務している看護師数

常勤として勤務している看護師数/常勤の看護師の定数	病院数	(21)/(20)
0～	115	
0.8～0.9	15	
0.91～1.0	378	
1.1～1.2	2	
1.21以上	18	
回答数	528	
平均値	0.87	

常勤として勤務している看護師数+非常勤として勤務している看護師数/常勤の看護師の定数	病院数	{(21)+(22)}/(20)
0～	35	
0.8～0.9	10	
0.91～1.0	372	
1.1～1.2	7	
1.21以上	96	
回答数	520	
平均値	0.87	

(43)へき地歯科診療所について

診療所数	都道府県数
0	10
1～3	16
4～7	10
8～10	1
11以上	5
回答数	42
平均値	4.4

(71)へき地保健医療対策に関する協議会を開催した回数

回数	都道府県数
0	11
1	17
2	8
3	1
4以上	3
回答数	40
平均値	1.3

← 数字以外の回答(カウント除外)

・開催していない
・年1～2回

平成24年度 都道府県第11次へき地保健医療計画の実態・進捗状況調査のまとめ

		1	2	3
1. へき地医療支援機構・へき地医療拠点病院・へき地診療所の実態				
■へき地医療支援機構について				
(1)	へき地医療支援機構の設置状況	○	○	○
(2)	へき地医療支援機構の設置機関	①都道府県	①都道府県	①都道府県
(3)	専任担当官のへき地での診療経験の有無	×	×	○
(4)	専任担当官の勤続年数	1	9	6
(5)	専任担当官のへき地関連業務従事日数	①0～1日	①0～1日	①0～1日
(6)	専任担当官の業務別専従時間			
	ア	①0～1日	①0～1日	①0～1日
	イ	①0～1日	①0～1日	①0～1日
	ウ	①0～1日	①0～1日	①0～1日
	エ	④3～4日	①0～1日	①0～1日
(7)	専任担当官の現地視察回数	1	0	0
(8)	専任担当官の首長等との意見交換回数	1	0	0
(9)	専任担当官がへき地医療関連業務に専念するための工夫の有無	×	×	×
(10)	専任担当官がへき地医療関連業務に専念するための工夫の内容			<p>[参考] 専任担当官が地域医療対策協議会委員を兼任。 (全県的な医師不足の状況にある中、へき地医療関連業務のみに特化するのではなく、地域医療支援センターの全県的な医師養成の取組などと有機的な連携を図りながら、業務に関与いただくことが適当)</p>
■へき地医療拠点病院について				
(へき地医療拠点病院の実績)				
(11)	巡回診療の実施回数			
	〃 延べ日数			
	〃 延べ受診患者数			
(12)	医師派遣実施回数			
	〃 延べ派遣日数			
(13)	代診医師派遣実施回数			
	〃 延べ派遣日数			
	(へき地医療拠点病院の看護師数)			
(14)	常勤の看護師の定数			
(15)	常勤として勤務している看護師数			
■へき地診療所について				
(へき地診療所の現状)				
(16)	へき地診療所の正式な施設名称			
(17)	〃 所在地			
(18)	〃 全病床数(有床診療所のみ)			
(19)	〃 全医師数(非常勤医師は除く)			
(20)	〃 常勤の看護師の定数			
(21)	〃 常勤として勤務している看護師数			
(22)	〃 非常勤として勤務している看護師数			

■へき地診療所病院、へき地診療所についての集計は別紙